



近江幡左義長まつり 3月中旬

GOVERNOR'S

2022-23年度 国際ロータリー第2650地区ガバナー月信

MONTHLY LETTER

CONTENTS

- P2 ガバナーメッセージ
- P3 地区行事報告
- P5 ロータリーと奉仕活動
- P6 ロータリーフェローズ2650・地区学友会のご案内
- P7 会員数の増減および出席率表
- P8 会員の動き

R1第2650地区 2022-23年度 「感動、感激、そして感謝」
スローガン

第2650地区 2022-23年度ガバナー 尾賀 康裕

March.2023 Vol.9

3

3月 — 水と衛生月間 —

私は3年ほど前からキャンプ、それもソロキャンプ（独りぼっちなキャンプ）にハマっています。「趣味は何ですか？」と尋ねられれば、迷わず「ソロキャンプです！」と答えるほどです。とはいうものの、まだまだ初心者の域を脱してはいませんが、ヒマを見つけては近場のオートキャンプ場に出かけています。

残念ながら、ガバナーになってからは参加しなければならない行事も多くて、思うように泊りのキャンプに出掛けることが難しくなっています。ただ、デイキャンプ（泊りを伴わないキャンプ）なら少しでも時間があれば行くことができます。よく行くのは琵琶湖岸の湖岸緑地公園です。ここは近くで無料ですので気楽にデイキャンプを楽しめます。

ただ、困ることが一つあります。それは現地で炊事用（飲料用）の水が手に入らないことです。トイレの水は飲用不可。目の前に広がる琵琶湖は、たっぷりと水をたたえています。これはさすがに飲む気はしません。仕方がないので途中コンビニに立ち寄ってペットボトルの水を入手していますが、これが結構重い。

日頃は空気と水はどこにでもあるように思っていますが、キャンプをすると飲める水のありがたさを実感します。

日本に住む私たちは、水道をひねれば簡単に飲用に適した水を手に入れることができますが、海外ではこんなに簡単に飲料水が手に入る国は多くなく、日本のように水道水が飲める国は15カ国しかありません。アジアでは日本を除いてアラブ首長国連邦（UAE）しかありません。

UAEは年間を通して空気が乾燥しており、雨が少ない地域です。そのため海水を淡水化して水道水を作っています。

安全な水と衛生設備の利用は、すべての人が持つべき権利。それなのに、汚染水で病気になる人や命を落とす人が後を絶ちません。未来を担うはずの子どもたちは、水汲みなどの労働によって学校に通えず、つらい境遇を強いられています。

ロータリー財団は2013年から、100カ国余りで実施されている1,000件以上のWASHプロジェクトに投資していま

す。財団からの補助金やロータリークラブの募金活動で得た資金を元に、ロータリー会員が浄水、衛生教育、仮設トイレの建設、廃棄物管理を支援しています。

そしてロータリーは2030年を、安全な水と衛生設備をすべての人が利用できるよう、ロータリーが掲げる目標年としています。

日本人があまりに当たり前で、つい忘れがちな水と衛生の大切さ。「水と衛生月間」である今月、クラブで、そして会社や家庭で、これをテーマに話し合い、水のありがたさと世界に自分たちが何ができるかを考える機会としましょう。



国際ロータリー第2650地区 2022-23年度ガバナー

尾賀 康裕

2023-24 年度 地区財団補助金管理セミナー

2023年1月28日(土) キャンパスプラザ京都

2023年1月28日(土)キャンパスプラザ京都に於いて、「2023-24年度 地区ロータリー財団補助金管理セミナー」を開催いたしました。前日までの積雪や荒天が懸念される中、約205名がご出席、熱心に受講いただきました。また、荒天の影響で参加が叶わなかったクラブ様には、セミナーの様子を録画した動画を、後日ご視聴いただくことになりました。

当日は、中野博美ガバナーエレクト、中川基成地区ロータリー財団委員長の開会挨拶の後、地区ロータリー財団委員会各委員長より、財団補助金プログラムについての説明をさせていただきます。

ロータリー財団の各種補助金は、皆さまの年次寄金寄付や恒久基金寄付を財源としています。近年では、地区補助金やグローバル補助金についてのご理解も深まり、これらの補助金を積極的に活用されるクラブも増えてきました。セミナーにご参加いただきました皆さまには、より一層ロータリー財団の活動についてご理解をいただき、財団へのご協力と補助金プログラムのご活



用をお願いいたします。

補助金を活用して、より充実したクラブの奉仕活動を実践していただき、クラブの活性化および公共イメージの向上、会員増強への一助になることを、さらに、皆さまの奉仕活動が会員にとって、クラブにとって、そして地域社会・世界にとって、より有意義な活動となることを願っています。

今後とも、ロータリー財団活動へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

地区補助金委員会

委員長 木下 哲次 (京都南RC)



第2回青少年奉仕担当者会議

2023年1月21日(土) リーガロイヤルホテル京都 春秋の間

国際ロータリー理事会は、青少年に関する危機管理の決議を次々に決定、変更しています。今回は、刀根危機管理委員長に「青少年の危機管理 ロータリーの危機管理」という内容で講演をしていただきました。内容では、青少年に対する危機が起きた場合、ロータリークラブの危機に直結すると事を話して頂きました。国際ロータリーは、青少年が事故にあったり危害が加えられた時には、「72時間以内に危機管理委員会を通じて国際ロータリーに報告しなさい」という規定があります。そして青少年事業にかかわるすべてのロータリアンに、ボランティア誓約書（青少年交換、地区関係）、ボランティア申込書（クラブ関係）の提出を義務付けております。

青少年奉仕委員会 委員長
中村 廣良(京都洛東RC)



RLI研修パートⅢ + 閉講式

2023年1月29日(日) 京都文教学園(Zoomとのハイブリッド開催)

1月29日、京都文教学園にて、尾賀ガバナーをお迎えし、Zoom併用のハイブリッドにてRLI研修パートⅢ・閉講式を開催いたしました。約80名が受講され、55名がRLI研修を卒業されました。

今年度、パートⅠ、パートⅡと、回を重ねるごとに、DLの引き出しのもと、ディスカッションが活発になり、クラブの現状や相談事を行うなど、よりリアルな研修となりました。



今年度から会場とZoomによるハイブリッドで研修を開催しております。毎回、参加者による研修評価シートをもとに改善を重ね、委員会として、より良い開催を目指して参りました。

RLIへの理解を深めていただき、一人でも多くのロータリアンのお役に立てるよう、引き続き開催して参ります。

RLI委員会 委員長 野口 真理子(大津中央RC)

「かけっこ」

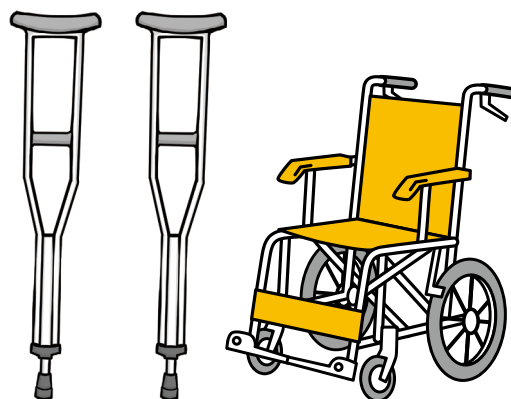
福井第2グループ ガバナー補佐 小林 和美(福井水仙RC)



ロータリーに入会する遙か以前のお話をさせてください。
私の次男は5歳の時、股関節の病気で手術をし、術後のリハビリのため肢体不自由児施設に2年半入所していました。年長さんから小学2年生までです。施設と屋根続きで養護学校があり、そこに通学していました。そこでの運動会でのことです。どこの運動会でも「かけっこ」という競争がありますが、障害の程度により競争はいろいろでした。「はいはい」で数メートルを競争するというグループがあり、先生方がその準備をなさっていました。スタートの位置について、「〇〇くん、30cmいや、50cm下がって、今、元氣やから」「△△ちゃんは20cm前へ」等、細かく調整して「よい、ドン」。みんなが頑張った先にゴールがあり、ゴール前は接戦です。息子かというと脚に装具をしていて松葉杖です。松葉杖の競争は脇の下から脚が生えるようなものでコンパスが長く普通に走るより速いのです。これも1周の子もいれば3周の子もいました。頑張った先にゴールがある。近所の小学校から参加した子たちは車椅子で競争しました。慣れない

車椅子の扱いに手こずっていました。子供たちの様子を一人ひとり丁寧に観察しているから出来た競争のさせ方でした。

今、ロータリーの奉仕活動で障がいのある人たちのお手伝いをしていますが、「障がいがあって可哀想ね」ではなく、「彼らは何を求めているのか、私たちに何が出来るのか」と考えることの大切さを知った原体験かもしれません。



「感動、感激、そして感謝」

福井第3グループ ガバナー補佐 山形 晃(敦賀西RC)

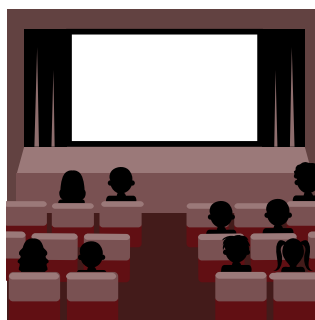
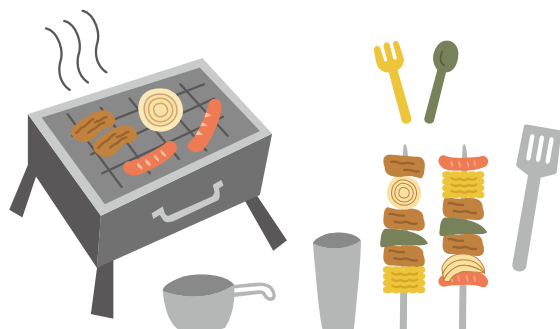


「感動、感激、そして感謝」の投稿の依頼をいただき、過去に実施した奉仕活動に強烈にインパクトのあった事業が思い出せません。そんな時に、何故かこのようなことを思い出しました。だいぶ前の例会で、外部卓話者の方からの卓話の中で「ロータリークラブって何だろう？ 自己満足を求める集団かな？」って言葉があり、外からは、そのように見られているのかと、少しショックを受けたことがありました。

障害者支援施設でのバーベキュー、児童施設の子供達と能登演劇堂で観劇、そして子供かるた大会など、いろんな奉仕

活動をやってきましたが、どれも自身が感動、感激、そして感謝したのではなく、相手方が感じてくれる言葉ではないかと思いました。

施設の利用者の皆さん、そして子供達が喜んでくれる奉仕事業、求めてする訳ではありませんが、どれもが「感動、感激、そして感謝」してくれる奉仕事業であったと思っています。しかしながら冒頭で述べた「自己満足」で終わった奉仕事業もあったかもしれません。



「感動、感激、そして感謝」、実施したその時は自分自身に感じたことがあったのかもしれませんが。「自己満足」と言われられないような、自分自身が感じる活動を模索しながら活動していきたいと思います。

ロータリーフェローズ2650・地区学友会…地区学友委員会の始まり

従来、学友会はロータリー財団学友会として、ロータリー平和フェロー・国際親善奨学生、グローバル補助金と地区補助金による奨学生、職業研修チーム（VTT）、ロータリーボランティア補助金、大学教員のための補助金、及びカールP.ミラー助成金の受領者、その他のロータリー財団プログラムに参加した経験のある人々からなる組織であります。2014年4月にロータリー財団管理委員会により学友の定義が拡大され、ローターアクト・インターアクト・青少年交換・RYLAといった新世代プログラムの元参加者も学友とみなすことになりました。そして、地区の組織もロータリー財団から外れて独立した委員会となり、また米山記念奨学生も学友の対象になる事から、部門に属さない独立した委員会としました。

現在、約30カ国に約80の学友会があります。

RID2650においては、2016-17年度 刀根荘兵衛ガバナーにご尽力いただきまして、地区学友会としてRI申請、そしてRI認証を取得しました。



皆様、何時もフェローズ2650地区学友会、学友生にご理解ご支援を承りまして、ありがとうございます。

今期、委員会はフェローズ2650地区学友会の学友生がロータリーの様々なプログラムの卒業生と言う事もあり、地区学友委員会メンバー皆で各プログラムの多様性を考え、知識を共に学び頑張っています。又、フェローズ学友生の皆さんとの知識共有には、ロータリアンとして多々学ぶべき事があります。学友委員会は、地区ロータリー財団委員会、青少年奉仕委員会(IAC・RYE・RYLA)、ローターアクト委員会、米山奨学委員会だけではなく、国際奉仕国際交流、公共イメージ、会員増強・拡大や他委員会にも広く深く関係していることに気がきます。

フェローズ2650地区学友会に一人でも多く登録して頂き、共に集い、共に行動に移していけるように努めますのでフェローズ2650地区学友会共々、地区学友委員会にご理解、ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

地区学友委員会の通常開催時には、地区委員会メンバーでなくとも、オブザーバー出席歓迎致しますので、ご一報くださいませ。

学友委員会 委員長 石原 久歳(湖南RC)

ロータリーフェローズ 2650 会員募集中!

会員対象者はロータリーのプログラム経験者

- 【対象者】
- インターアクトクラブOB
 - ローターアクトクラブOB
 - 元青少年交換学生
 - 元RYLA受講生(ライラリアン)
 - 元米山奨学生
 - ロータリー財団プログラムの参加経験者
 - ロータリー財団奨学金受領者

会員登録
WEBにて
登録をしてください

ロータリーとの絆を結び、
交流を続けていただける場です!

メール通信

日頃は、メールでの定期的な情報発信、その他Facebookページやウェブサイトを活用し、ロータリーや学友に関する情報をお知らせしています。

総会 交流会

その他、各種学友会やロータリーの事業への参加
*各種会合へのご参加は自由です

お問い合わせ Eメール
rotaryfellows@rid2650.gr.jp
(ロータリーフェローズ2650事務局)

ロータリーフェローズ2650 | 検索

活動内容



はちまん stagram



近江八幡の風景 /spot 紹介



織田信長ゆかりの近江八幡左義長まつり

織田信長も好んで町衆と共に踊り出たとされるこの祭りは天下の奇祭とも呼ばれており、湖国滋賀に春を呼ぶ祭りとしても知られています。

担ぎ棒を通した大松明に取付けられた「ダシ」は、その年の干支をモチーフにして各奉納町が趣向を凝らして制作します。「ダシ」はその全てが穀類、乾物といった食材を使って作り上げられるのも大きな特徴で、素材や色合いを活かすなど創意工夫されています。

冬と春がせめぎ合う季節に勇壮華美に繰り広げられる左義長祭りは、湖国滋賀に春を呼ぶ祭りとしても知られています。

祭礼初日、若衆たちに担がれ「チョウヤレ」の掛声も勇ましく旧城下町を練り歩いて渡御を行います。祭礼2日目は左義長同士をぶつけ合う通称「ケンカ」が日牟禮八幡宮の内外で繰り広げられます。

春の訪れをぜひ間近でご体感ください。

■開催日：2023年3月11日(土)、12日(日)

※初日は13時～17時30分、翌日は10時30分～22時00分頃

■場所：日牟禮八幡宮

■アクセス：(電車) JR琵琶湖線 近江八幡駅下車 近江バス 小幡町資料館前

(車) 名神高速道路 竜王ICから約30分 観光駐車場有(小幡・多賀)

※祭礼2日間に限り「パーク&バスライド」が実施されています。



国際ロータリー第2650地区 2022年12月 会員の動き

12月 入会者一覧

クラブ名	氏名	職業分類
京都	濱崎加奈子	文化研究
京都伏見	河原 信也	建築請負業
京都乙訓	石井 佑典	スポーツクラブ経営
京都西南	杉本 直人	人材開発・就労支援サポート
宇治	藤原 義久	防火設備
福井東	中村 裕行	旅行業
福井東	山地 宣子	芸術・文化
五個荘能登川	澤 宏一郎	染色整理業
野洲	奥野 孝史	印刷
橿原	首藤 恭子	百貨店
奈良大宮	古尾 憲司	建築
奈良大宮	植原 賢治	解体

12月 退会者一覧

クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名	クラブ名	氏名
京都	前田 浩希	京都西北	内橋 雅志	長浜東	松波 和幸		
京都	松井 洋昭	京都西南	木村 吉男	栗東	井上 智之		
京都	湯淺 圭一	京都紫竹	青川 剛気	あすか	福田 彩乃		
京都伏見	半田 行	宇治鳳凰	大川 優	五條	福本 雅夫		
京都伏見	奥 達也	福井	荒本 秀一	橿原	西野 光泰		
京都東	宮下 憲司	福井	三浦 博樹	大和郡山	菊岡 成泰		
京都城陽	村口 俊市	福井北	道傳 浩史	大和高田	藤村 睦美		
京都桂川	鎌野 孝和	福井南	渡邊 徹也	大和高田	鎌谷 健		
京都南	森田 章	福井南	吉村 哲也				
京都南	大宮 正	福井水仙	橋本 武男				
京都モーニング	藤原 裕康	丸岡	釣部 勝義				
京都モーニング	石田 真	丸岡	山岸 功				
京都モーニング	高橋 修	三国	辻田 朝子				
京都西	黒井 剛	鯖江	堀江 邦旺				
京都乙訓	梅山 猛	武生	谷尾 榮一				
京都洛北	川下 晃正	びわ湖八幡	桂田 真一				
京都洛南	大東 和子	東近江	山形 芳男				
京都洛西	嵯峨 法夫	彦根南	門野 明				
京都嵯峨野	名井 得郎	長浜	雨森 則雄				

ご逝去会員一覧

クラブ名	氏名
福井	木瀬 雅博
武生府中	山田 治
びわ湖八幡	安川 正樹
野洲	中野 稔
奈良	今西 清悟
大和高田	長谷川芳己

(順不同・敬称略)

国際ロータリー第2650地区 2022-23年度 地区大会

2023 4/8 SAT・9 SUN びわ湖大津プリンスホテル
ウカルちゃんアリーナ(滋賀県立体育館)

地区大会ホストクラブ 近江八幡ロータリークラブ

「感動、感激、そして感謝」



尾賀ガバナーからの
新着メッセージ!
ぜひご覧ください



Rotary
District 2650



Kyoto
Fukui
Nara
Shiga

国際ロータリー第2650地区

2022-23年度 ガバナー 尾賀 康裕

■ガバナー事務所

〒600-8216 京都市下京区東塩小路町614番地 新京都センタービル5階520号室

TEL : 075-353-2650 FAX : 075-343-2651 E-mail : gov2022-23@rid2650.gr.jp